



後援会通信

2008年(平成20年)9月30日 No.5

編集・発行
京都ノートルダム女子大学
後援会事務局

〒606-0847 京都市左京区下鴨南野々神町1
TEL:075-706-3700 FAX:075-706-3707
e-mail: kouenkai@notredame.ac.jp



会長挨拶

京都ノートルダム女子大学 後援会会長 木村 登美子

爽秋の候、会員の皆様には、お変わりなくお過ごしのことと存じます。

ノートルダム女子大学が創立された1961年4月以来、建学の精神である「徳と知」は、「品性と知性を兼ね備えた、こころで時代と向き合う女性の育成を教育の基盤として今日まで脈々と受け継がれて参りました。

この教育精神を支えるためにも、学生・大学・保護者が三位一体となり協力することが何より必要と思われまます。これまで、多くの功績を残された会長様がたの後任で、責任ある大役を仰せつかりましたが、皆様

の協力にて1年が無事終り、本年度の総会も迎えることができましたことを厚く御礼申し上げます。2年目にあたり、過去の基盤を大切に一つ一つ丁寧に進めたいと思っておりますので、より一層の協力をお願い致します。

さて、保護者の方より、後援会は何の会なのかとのお尋ねがございました。後援会とは保護者の会、そして後援会理事会・評議員会は皆様と大学とのパイプ役でございます。

後援会では年2回の評議員会、および年4回の理事会を開催いたしております。平成19年度地区教育懇談会

は4会場で開催されました。この懇談会では学長様はじめ、担当の先生方一人ひとりが誠心誠意、成績の相談や就職の説明などに応じてくださり、じかにお話を聞くことができ、またよい機会です。この会場にも出向き、保護者の方々、特に地方におられる保護者の方々の子供たち、大学を志す方々を応援いたします。

模範店では、学生たちが工夫をこらした品々を出店しております。今年度も10月25日(土)、26日(日)のND祭にバザーを出店し、26日(日)には西川ヘレン氏をお招きして講演会を開催いたしますので、ぜひご参加くださいませ。

後援会のホームページでは、こうした活動内容やご案内など、タイムリーな情報をお手伝いさせていただきます。また、毎年卒業生に卒業リングを贈り、卒業後も大学で学んだ思い出を心に残す一助とさせていただきます。

このように後援会では、大学と家庭(保護者)をより緊密にするために、皆様にご理解・協力をいただき、共に力を合わせて子供たちが充実した大学生活を送れるよう努力してまいります。

引き続き、あたたかいご支援、ご協力を下さりお願いいたします。

平成20年度 地区教育懇談会開催のお知らせ

平成20年度地区教育懇談会を、京都・名古屋・高松・広島(4会場)で開催します。修学相談は、学部・学科の教員が前期までの成績をもとに相談にのります(指導教員とは限りません)。また、学生生活や就職活動についてのご相談にも応じます。

お子様のご様子に懸けておられることがありましたら、この機会に何なりとご相談ください。

参加は、9月上旬にお送りした「参加票はがき」に「お申し込み」を記入し、お送りください。

1 京都会場
日時 平成20年9月27日(日)
13時30分～16時00分
場所 本学

2 名古屋会場
日時 平成20年9月28日(日)
13時30分～16時00分
場所 南山大学・名古屋キャンパス

3 高松会場
日時 平成20年10月4日(日)
13時30分～16時00分
場所 全日空ホテル

4 広島会場
日時 平成20年10月5日(日)
13時30分～16時00分
場所 広島カープパレス

内容 受付開始 13時00分
学長・後援会役員挨拶 13時30分
個別相談 13時40分
修学・就職・学生生活 13時50分

地下鉄鶴舞線「いりなか」駅1番出口より徒歩約15分
琴電高松築港駅より徒歩1分

地下鉄丸の内線「茗荷谷」駅1番出口より徒歩約8分
地下鉄丸の内線「八事日赤」駅より徒歩約8分

高松市浜ノ町1-1-1
TEL 087(811)1111
JR高松駅より徒歩1分(駅正面)

平成20年度 ND祭 バザー・講演会の案内

今年度も後援会は、学生行事として支援しておりますND祭にて、第3回バザーと西川ヘレン氏講演会を開催いたします。学生と交流をはかり、会員同士の親睦を深めていただく良い機会でもございます。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

また、バザーにつきましては、今年度も会員の皆様に広くご協力いただき、バザー用品のご寄付を募りたく存じます。ご協力いただきますよう何卒よろしくお願い申し上げます。

バザー収益金は在学生教育環境設備、また一部金を慈善事業に役立てたいと考えております。

バザー

日時：平成20年10月25日(土) 10:30～17:00 (完売とともに完了)
平成20年10月26日(日) 10:30～13:45 (完売とともに完了)

会場：208教室(ユージニア館2階)

内容：未使用の日用品などを販売

ご寄付方法：未使用の日用品(食料品の場合は未開封で賞味期限の切れていないもの)や手作り作品などを直接大学へお持ちいただくか、郵便または宅配便で総務部総務課内・後援会事務局までお送りください。ただし送料はご負担くださいますようお願いいたします。

*ご提供いただいた品物については返品いたしません。

*価格は実行委員会にご一任ください。

講演会

テーマ：大家族 ささえ愛、見守り愛、励まし愛

講師：西川ヘレン氏

日時：平成20年10月26日(日)14:00～15:30

場所：京都ノートルダム女子大学 400教室(ユージニア館4階)

来場無料 申し込み不要

オープンキャンパス参加

大学では受験生のためにオープンキャンパスを開催しています。今年度、後援会は7月12日、8月1日～3日、9月6日に行われたオープンキャンパスに参加しました。

会場のユニソン会館の中2階にブースを設け、役員が相談に応じました。参加の保護者の方々にお茶を提供しながら、和やかな雰囲気の中で在学生の保護者の立場でいろいろな質問に答えさせていただきました。

遠方から2度も家族で参加された方、中学生のお孫さんのために各大学のオープンキャンパスに参加されている方などがいらっしゃいました。お話を通じてオープンキャンパスの大切さをあらためて認識し、後援会として参加することの意義を確認しました。

秋の公開講座のお知らせ

1 カトリック教育センター

「今を生きたるために」

日時 平成20年10月4日
12月6日の毎土曜日10月25日、11月1日は除く
(A)14時00分～15時20分
(B)15時30分～16時50分
会場 本学ユニソン会館1階 社会学習センター1階

日時 平成20年11月15日(日)
13時00分～16時00分
会場 本学マリア館ガイスタールーム

2 人間文化学科

「比較古部論 町のなりたち」

日時 平成20年11月15日(日)
13時00分～16時00分
会場 本学マリア館ガイスタールーム

日時 平成20年11月29日(日)
13時00分～16時30分
会場 本学ユニソン会館1階

3 心理学部

「幼児から思春期、大人に向けて」

日時 平成20年11月29日(日)
13時00分～16時30分
会場 本学ユニソン会館1階

4 文化共生共同会

「愛のかたち」

日時 平成20年11月29日(日)
13時00分～16時30分
会場 本学ユニソン会館1階

5 ヨーロッパ中世初期の明晰な世界

「愛のかたち」

日時 平成20年11月29日(日)
13時00分～16時30分
会場 本学ユニソン会館1階

6 断な世界

「愛のかたち」

日時 平成20年11月29日(日)
13時00分～16時30分
会場 本学ユニソン会館1階

7 キリスト教の根底に流れるもの

「愛のかたち」

日時 平成20年11月29日(日)
13時00分～16時30分
会場 本学ユニソン会館1階

8 眞善美のユナイテッド

「愛のかたち」

日時 平成20年11月29日(日)
13時00分～16時30分
会場 本学ユニソン会館1階

9 米田彰男(ドミニコ会)

「愛のかたち」

日時 平成20年11月29日(日)
13時00分～16時30分
会場 本学ユニソン会館1階

10 清原女子大学

「愛のかたち」

日時 平成20年11月29日(日)
13時00分～16時30分
会場 本学ユニソン会館1階



平成20年6月28日 於：京都ノートルダム女子大学



就職内定者
濱田 賀奈子さん 保井 英里さん 保井 菜里さん



懇談会
相談

渡邊 悦子 氏

企業が求める人材像
ノールツ鋼機株式会社
業務管理本部 人事部
担当部長 渡邊 悦子

去る平成20年6月28日(土)13時17時まで、平成20年度後援会総会を行いました。
第一部の総会(13時00分～14時00分)では、①平成19年度事業報告 ②平成19年度収支決算(案)③平成20年度役員選出(案)④平成20年度事業計画(案)⑤平成20年度収支予算(案)について審議し、すべて承認されました。
第二部の講演(14時00分～15時30分)では、保護者の方々へ近年の就職事情を「理解いただき、ご家庭においてもお子様の就職活動を支援いただく」と、講師にノールツ鋼機株式会社業務管理本部人事部担当部長の渡邊悦子氏をお招きし、「企業が求める人材像」をテーマにお話いただきました。渡邊氏は本学の卒業生でもあり、ご自分の

平成20年度総会報告

経験をまじえての現場からのタイムリーなお話はわかりやすく、好評でした。また、3名の就職内定者が就職活動体験などを紹介しました。
第三部の保護者懇談会(15時30分)では各学部・学科の教員が修学相談に、学生課職員および学生相談室専門相談員が学生生活について、就職課職員が就職について相談にのりました。
参加いただいた会員の皆様からは、講演について「今の会社の状況がよくなった、今後の参考にしたい」「子ども達にもぜひ「子」も達にもぜひひ聞かせたい」「自分の働き方にも参考になった」などの



平成20年6月28日 於：京都ノートルダム女子大学

ご意見を頂戴しました。また、保護者懇談会では「担任の先生と直接お話できてよかった」とのご感想をいただきました。ご参加いただき、ありがとうございます。

グローバルに社会で活躍できる人材育成を目指して ～はじめの一步は言語学習センターから～

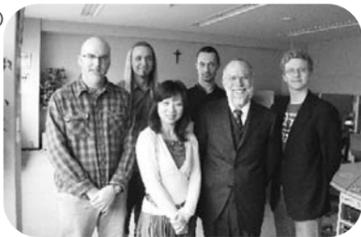
言語学習センターは大学院生、学部生、科目等履修生などの外国語学習を研究科専攻及び学部各学科と協力して支援し、かつ外国語教育の研究と実践を行うことを目的としています。以下に言語学習センターの施設・サービスを紹介します。

【オフィスパワー】

- 言語学習センター事務室 夏冬期休暇中の一定期間、祝日を除く
月～金曜日 9:00-17:30
- A-Vルーム 夏冬期休暇、休講日、テスト日、祝日を除く
月・火・木・金曜日 9:30-18:00
水曜日 9:30-16:30

【センタースタッフ紹介】

- Gregory Peterson (センター長)
- 東郷 多津
- Daniel Donny-Clark
- James Bruce
- Jodie Campbell
- Matthew Larking



【A-Vルーム】

センターが管理運営するA-Vルームには20卓のブースが設けられており、学生は大学所有の各種視聴覚教材を利用できます。各ブースではDVD/VHS/LDの各種機器が設置され、学生はA-Vルーム内ラックから作品を選んで手続きをした後、利用することになっています。ソフトは外国語学習のための教材、特に生きた英語を学ぶための最新の映画やドラマのDVDから往年の名作のVHSまで多数揃っており、またTOEIC学習のためのテキスト/CDや短編小説のCDブックなども用意しています。これらソフトのラインナップは教員の推薦だけでなく、学生からのリクエストに積極的に応えながら、日々充実を図っています。

またA-Vルームではその他にも、TOEICの申込受付や学習用DSの貸出などの各種サービスを行っております。

授業の合間に利用する学生も多く、なかなかの盛況ぶりです。満室にもなることも少なくありません。



【LL教室】

英会話や同時通訳法などの授業、またスピーキングやリスニングスキルの強化、TOEICの対策授業にも使用されています。



【TOEICテスト受付】

今日のグローバル社会において欠かすことの出来ない英語力を対外的に証明する方法として、TOEICテストの受験をおすすめしています。年8回程度実施される公開テストはA-Vルームで申し込みが可能ですし、IPテストは授業の一環としてアチーブメントテストに取り入れているのに加え、年3回実施していますのでその他の希望者にも受験のチャンスがあります。そのような機会に是非積極的に利用して欲しいと考えています。申し込み方法は、ホームページや掲示板で詳しくお知らせしています。

【新しい取り組み】

■ニンテンドーDSの導入

学生の英語力アップの学習用教材としてニンテンドーDSと英語関連のソフトウェアの貸し出しを始めました。今までのCDとテキストでの学習に加え、ゲーム端末とソフトという新しい媒体での学習で、よりスコアアップを図ろうという狙いです。

ソフトは主にTOEIC対策関連、語彙の獲得、また英検に関するものなど種類を揃えていますので、一つのプログラムを終えても、また新しいソフトにチャレンジできます。貸出は一週間で持ち帰ることが可能ですので、通学の途中や空き時間に是非利用してもらいたいと考えています。

■GAME CLUB

この夏、言語学習センター所属のALT, James と Daniel 発案によるGAME CLUBが発足しました。ゲームを通して楽しくコミュニケーションをとりながら「critical thinking」を学ぶのを主な目的としています。しかし難しいことは抜きにして、毎週水曜日のランチタイムに学部学科や学年、国籍(留学生も参加しています)や言語の壁さえ飛び越えて一緒に集まり、日本語・英語・中国語が飛び交うとてインターナショナルな時間をみんなで過ごしています。

今後色々な展開がありそうなこのGAME CLUB、これからの活動にもご注目ください。



編集後記

聖書のひとこと

「だから、人にしてもらいたいと思うことは何でも、あなたがたも人にしなさい。これこそ律法と預言者である。」 (マタイによる福音書 7:12)

これは黄金律と呼ばれている大切な戒めです。律法と預言者とは旧約聖書全体に示されている神の思い、意志のことであり、それはこの戒めに集約されるということです。この戒めのすぐ前にイエスが語っているのは、「求めなさい。そうすれば、与えられる。・・・」というあの有名な言葉です。「求めなさい。探しなさい」はしばしば、熱心に求めること、探すものは必ず与えられる、見つかるという意味に解されています。けれどもイエスがここで言っているのは、求めるものは何でもというのではなく、神は私たちに良いものをくださるということです。本当に良いものとは黄金律の戒めを実行する力、神の霊の働きであり、必死で願うなら、神はそれを与えてくださるとイエスは言っているのです。

カトリック教育センター Sr. 小久保喜以子

後援会費納入のお願い

今年度も後援会費納入の皆さまの活動を行っております。お願いをしておりますが、未納の方がいらっしゃるため、この場で再度お願い申し上げます。
後援会では昭和37年の発足以来、在学生がより豊かな学生生活を送れるよう、学生の課外活動や福利厚生に側面的な援助を行っております。また、ご家庭と大学の連携を計るためにさま

※後援会通信をお届けいたします。
※暑かった、これが今夏の最大の思い出です。
その夏も終わって、再び教育懇談会の時期になりました。お一人でも多くのご参加を期待しております。
※活発な理事会活動に関わらせていただき、後援会役員の皆様の思いも熱く燃えているのが伝わってきます。
※後援会が火種になって、大学全体が一層活気に溢れるといい、と願っています。(牧野)